

# 企業・家族・地域社会の連携による 両立支援に向けて

JILPT研究員  
池田心豪

# 報告の目的

出産・育児期の雇用継続に関するデータ分析結果から、企業・家族・地域社会の連携による両立支援の重要性を示す

# 「仕事と生活調査」概要

調査対象 全国30～54歳の男女4000名

調査方法 層化2段抽出法。訪問面接法

質問項目 職歴、婚姻歴、育児歴など

調査時期 2005年6月17日～7月18日

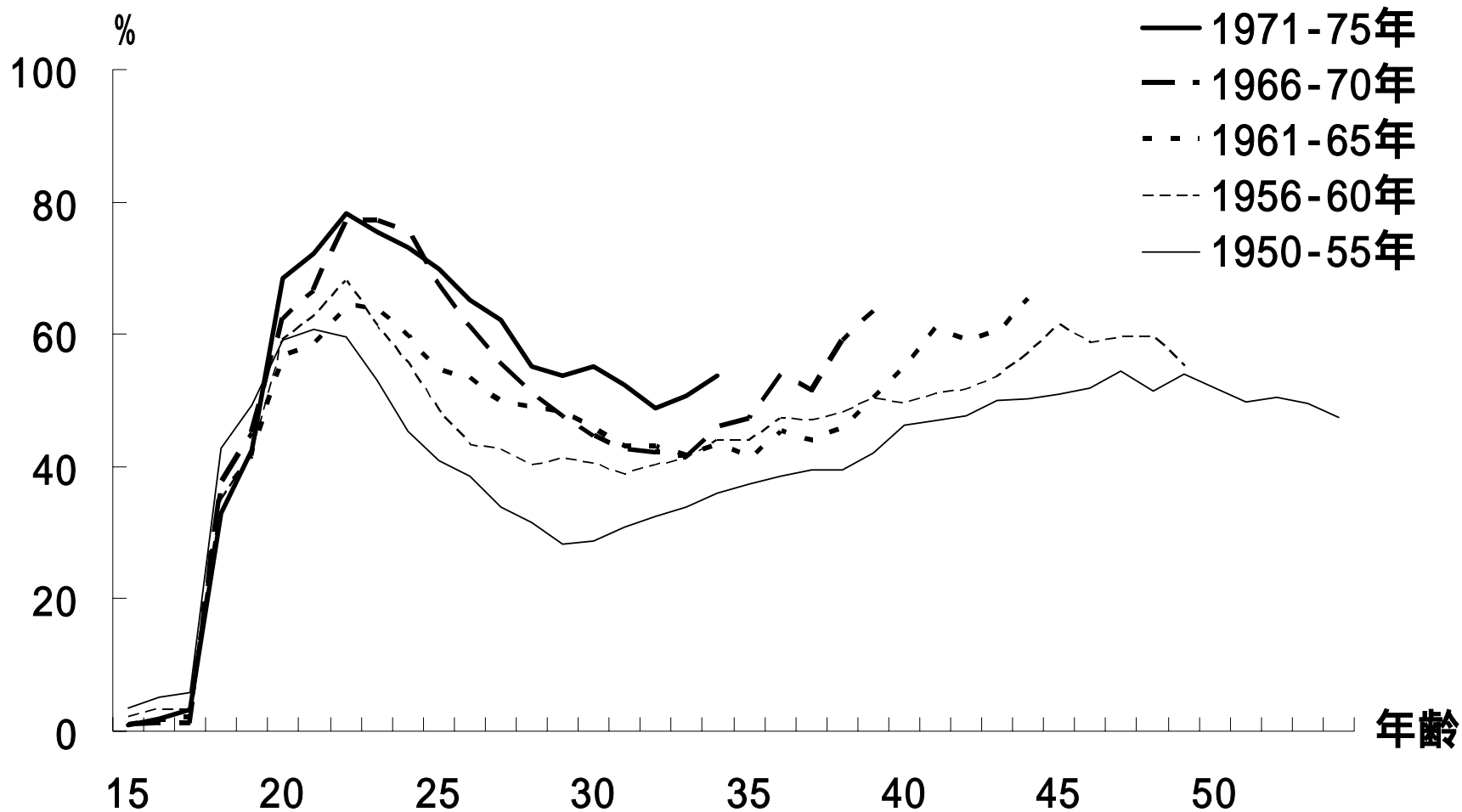
回収 本人2448件、配偶者1425件

本人回収率57.9% (含予備サンプル230件)

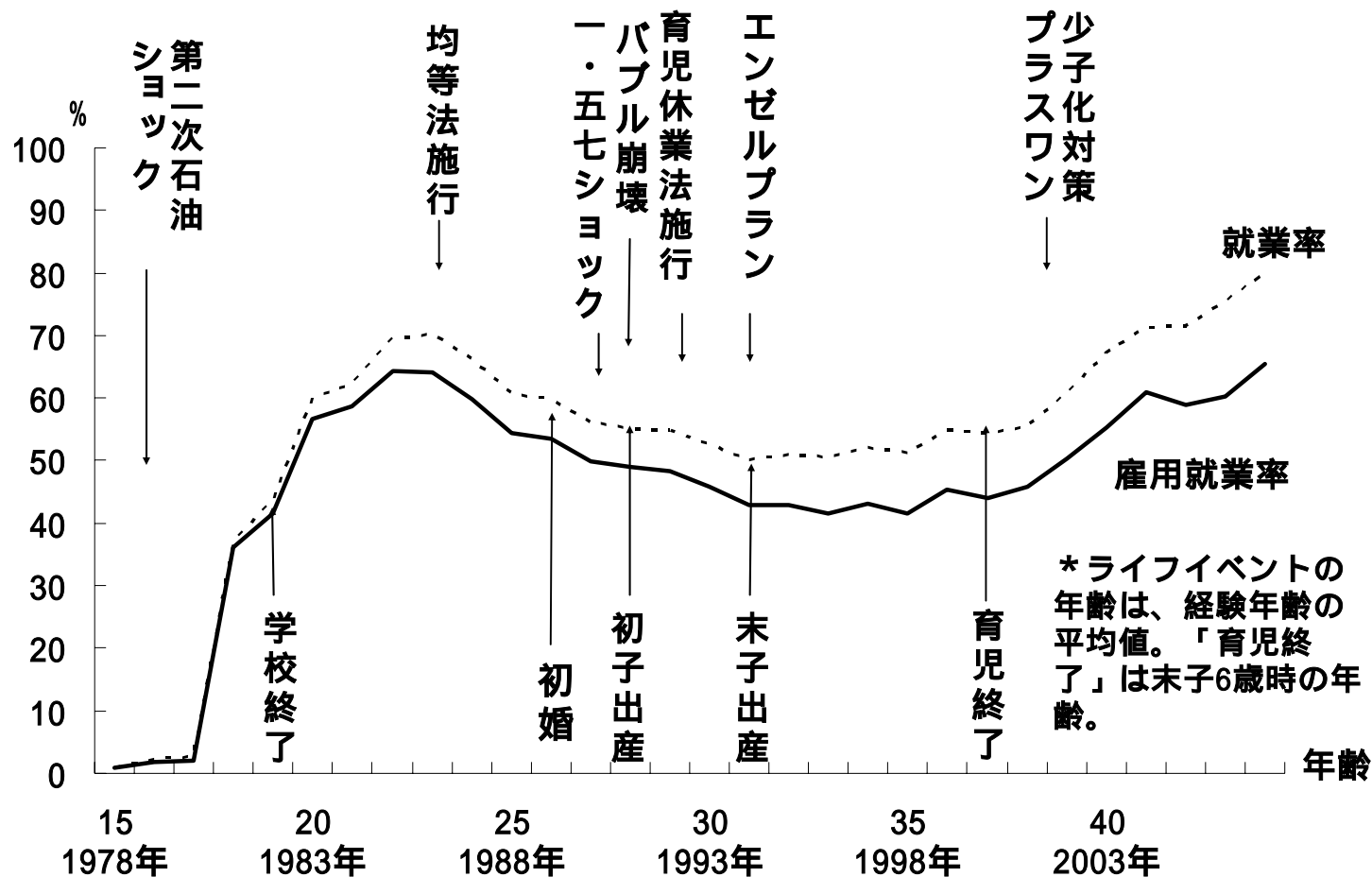
# 分析結果のポイント

- 1、育児休業制度や保育サービスが拡大した時期に出産した若いコーホートでも雇用継続は増えていない
- 2、非正規雇用の拡大、女性の職域拡大により、若いコーホートの雇用継続は難しくなっている
- 3、育児休業制度は、親族援助や保育サービスと組み合わされることで、雇用継続を高める効果がある

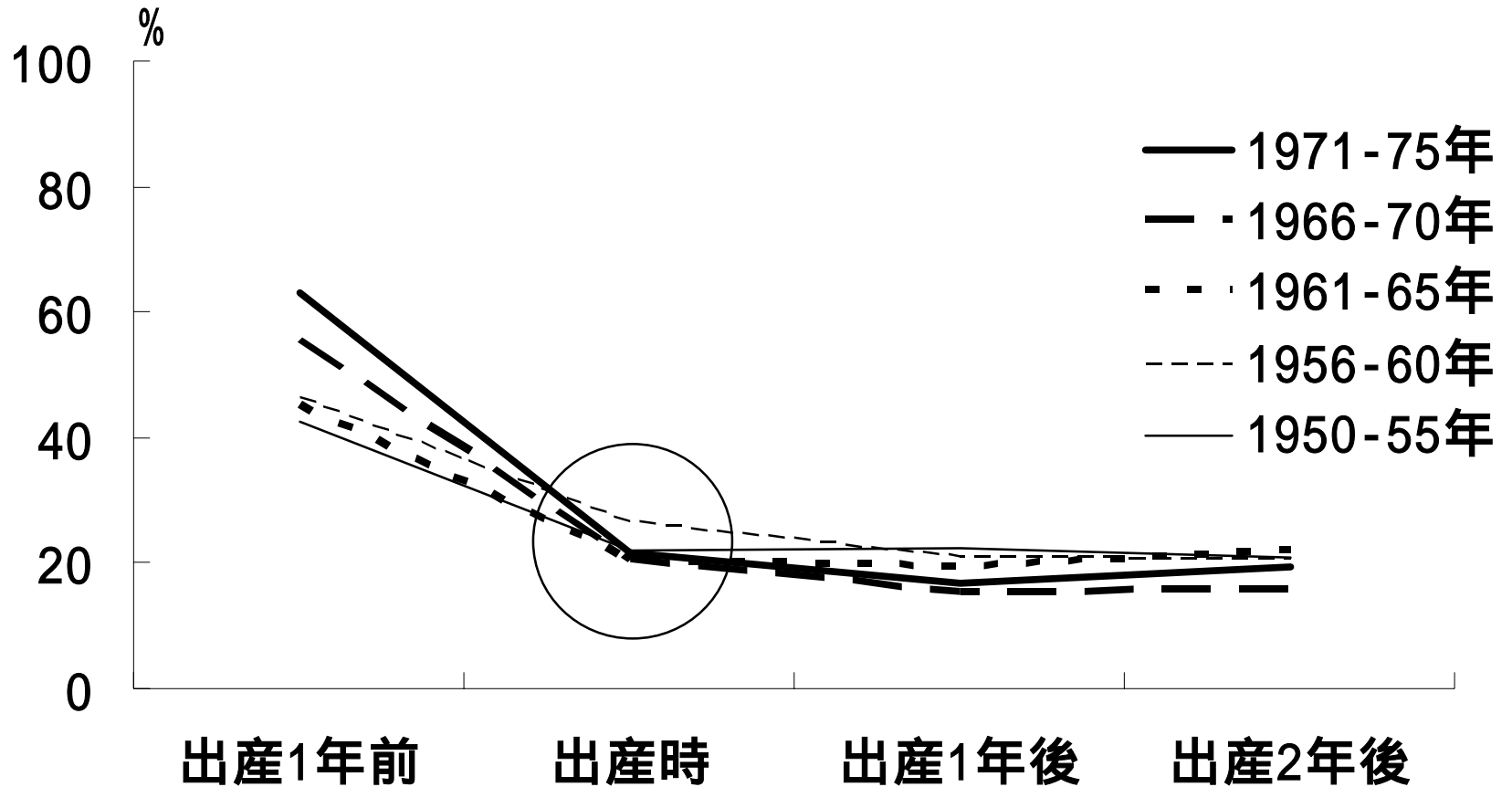
# 図1 各歳時雇用就業率(コホート別)



# 図2 各歳時雇用就業率とライフイベント・社会経済的イベント(女性・1961-65年生)



# 図3 初子出産前後の雇用就業率 (出産女性・コホート別)



各時点は出産年月を元に算出

# 図4 初子出産前の退職時期と出産時まで継続の比率 (初子出産直前雇用形態・コーホート別)

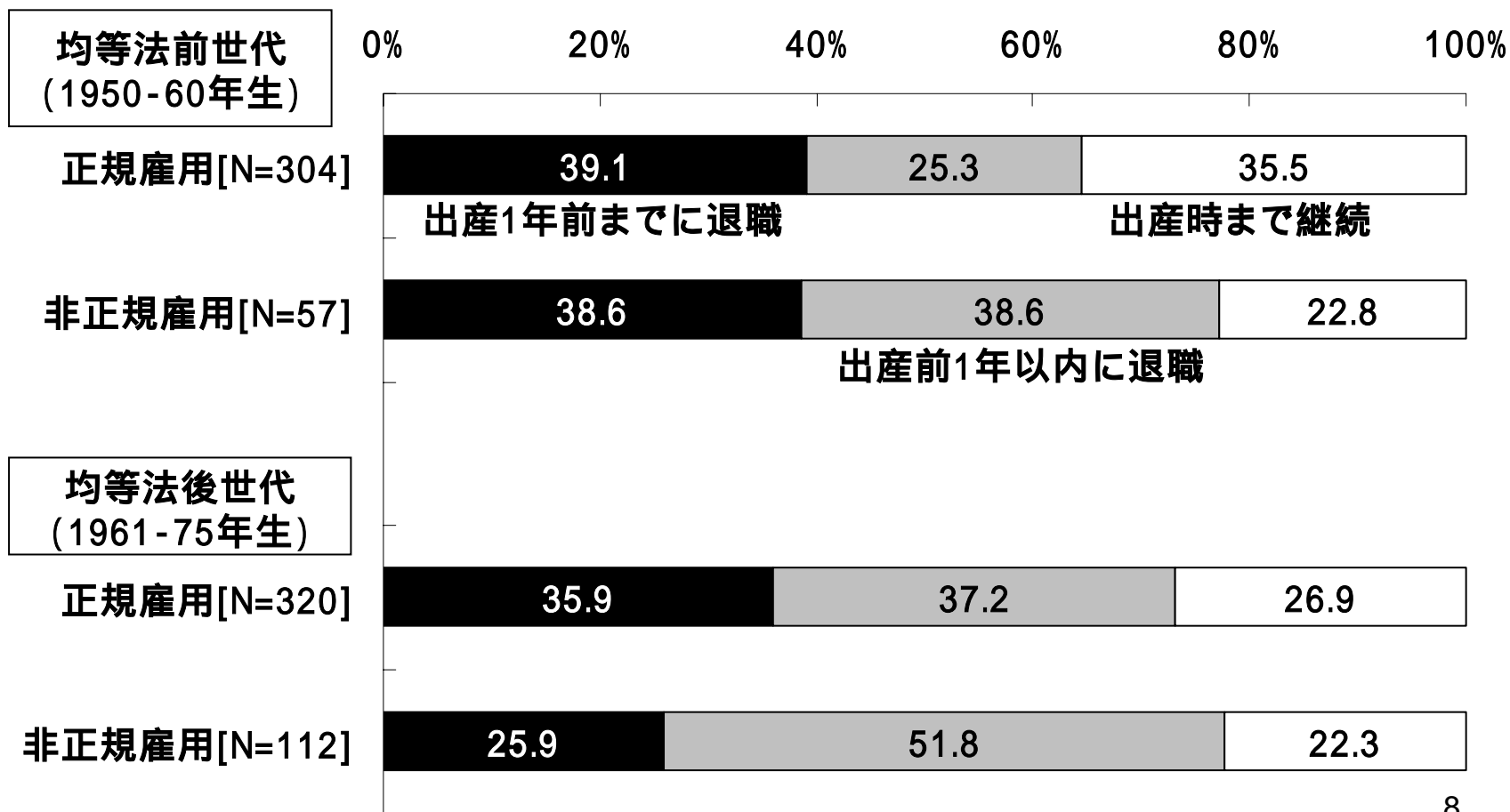




図5 - 1 初子出産前の退職時期と出産時まで継続の比率  
 (初子出産直前職種・均等法前世代(1950 - 60年生))

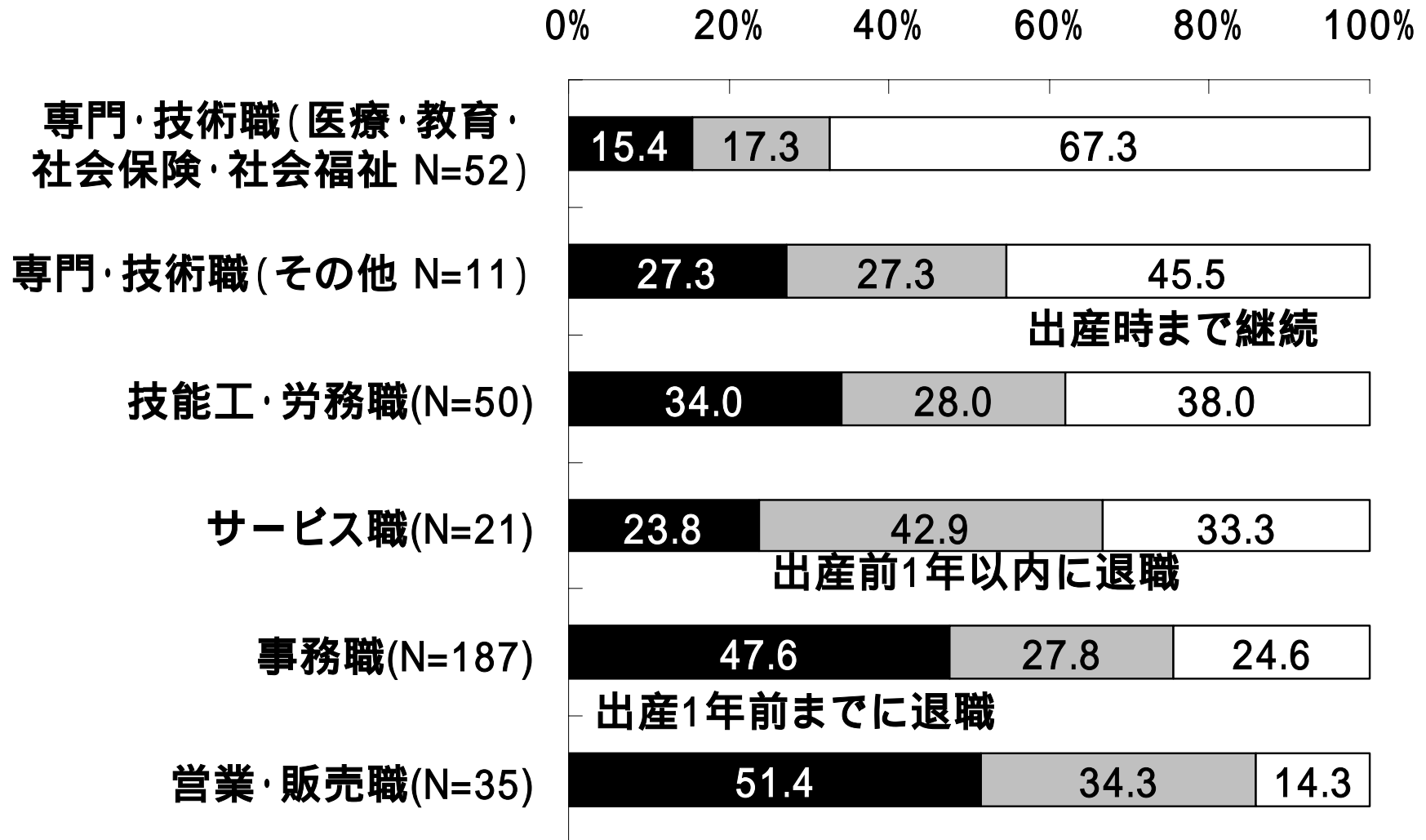


図5 - 2 初子出産前の退職時期と出産時まで継続の比率  
 (初子出産直前職種・均等法前世代(1961 - 75年生))

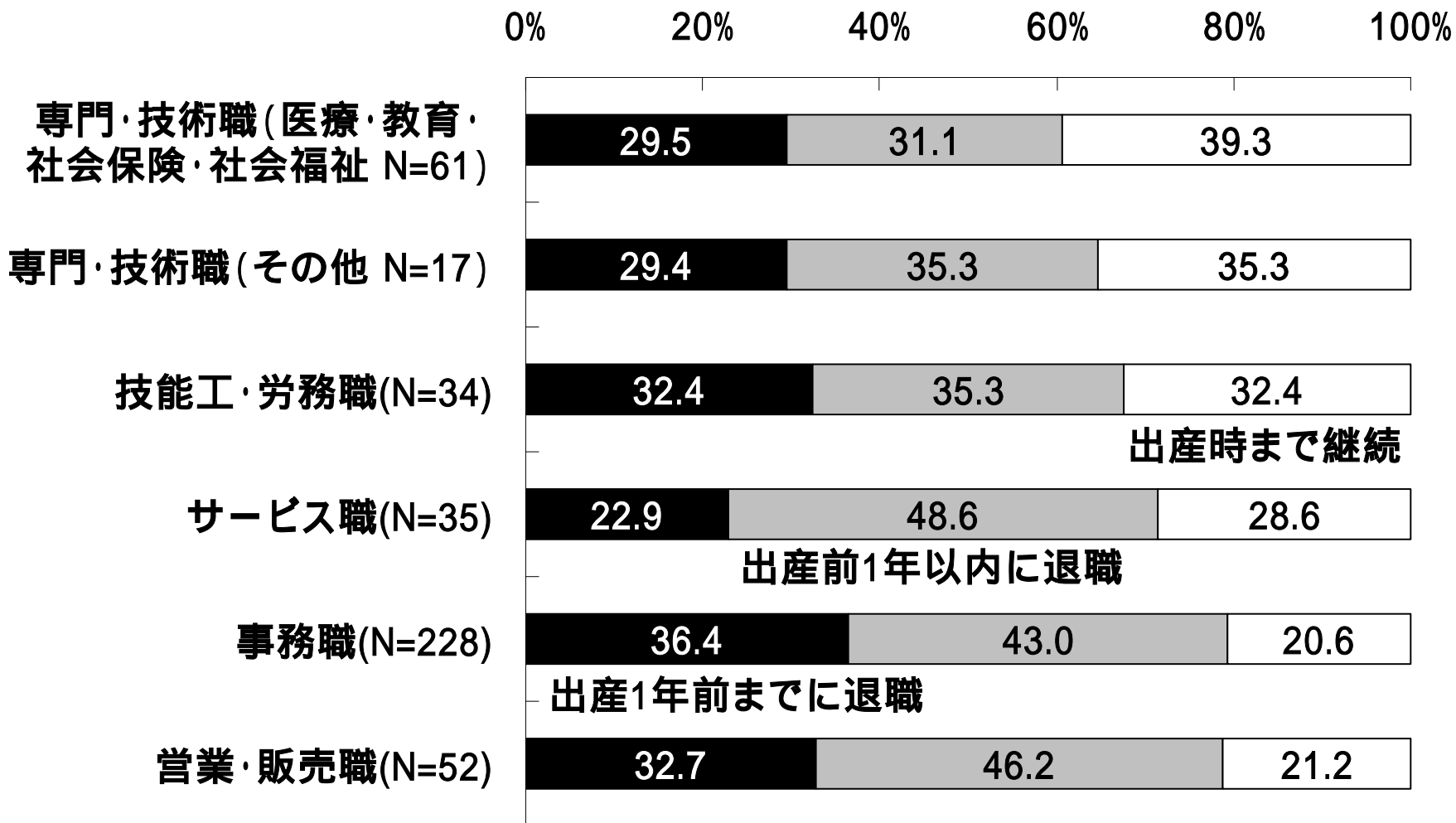
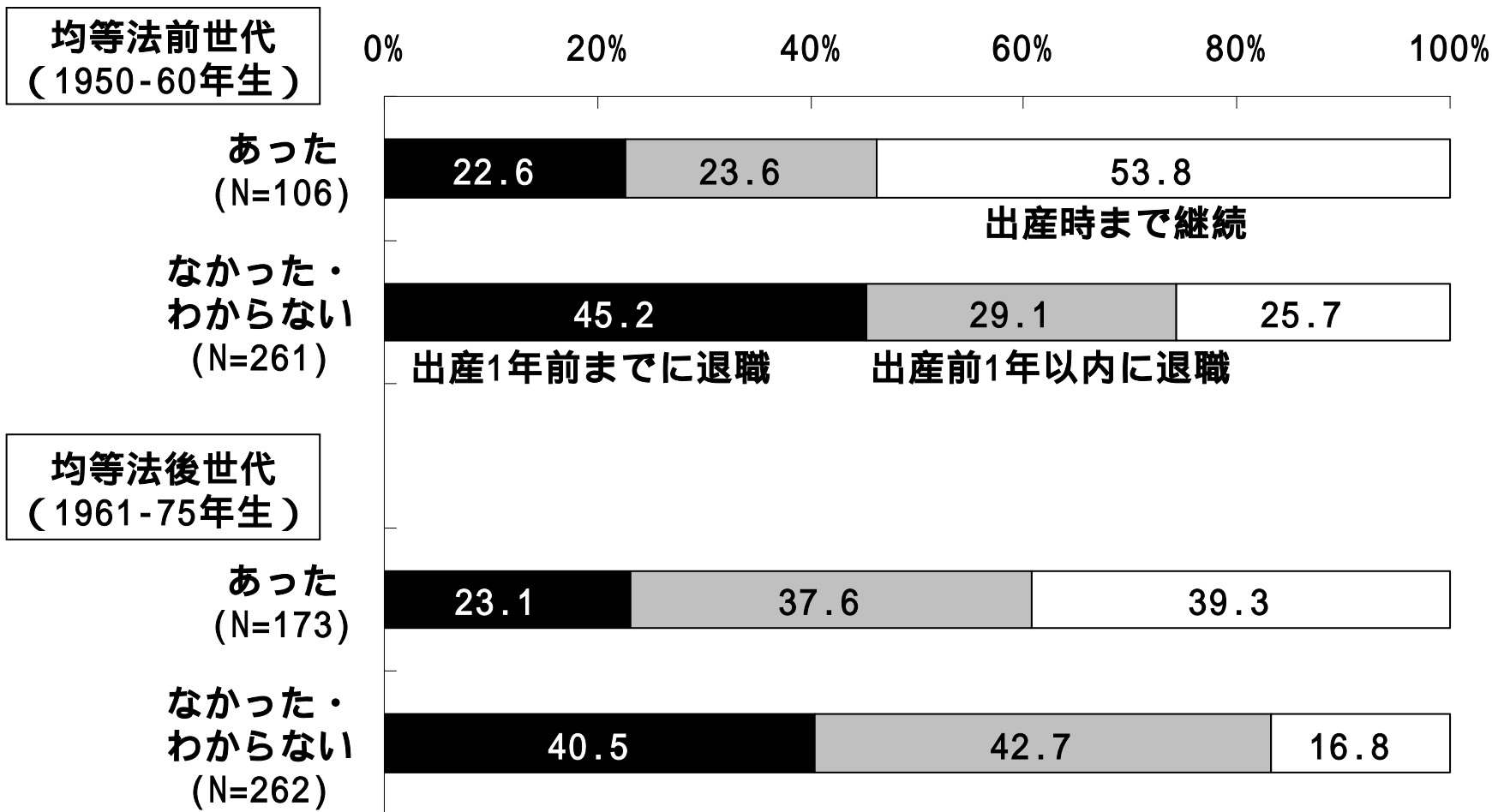
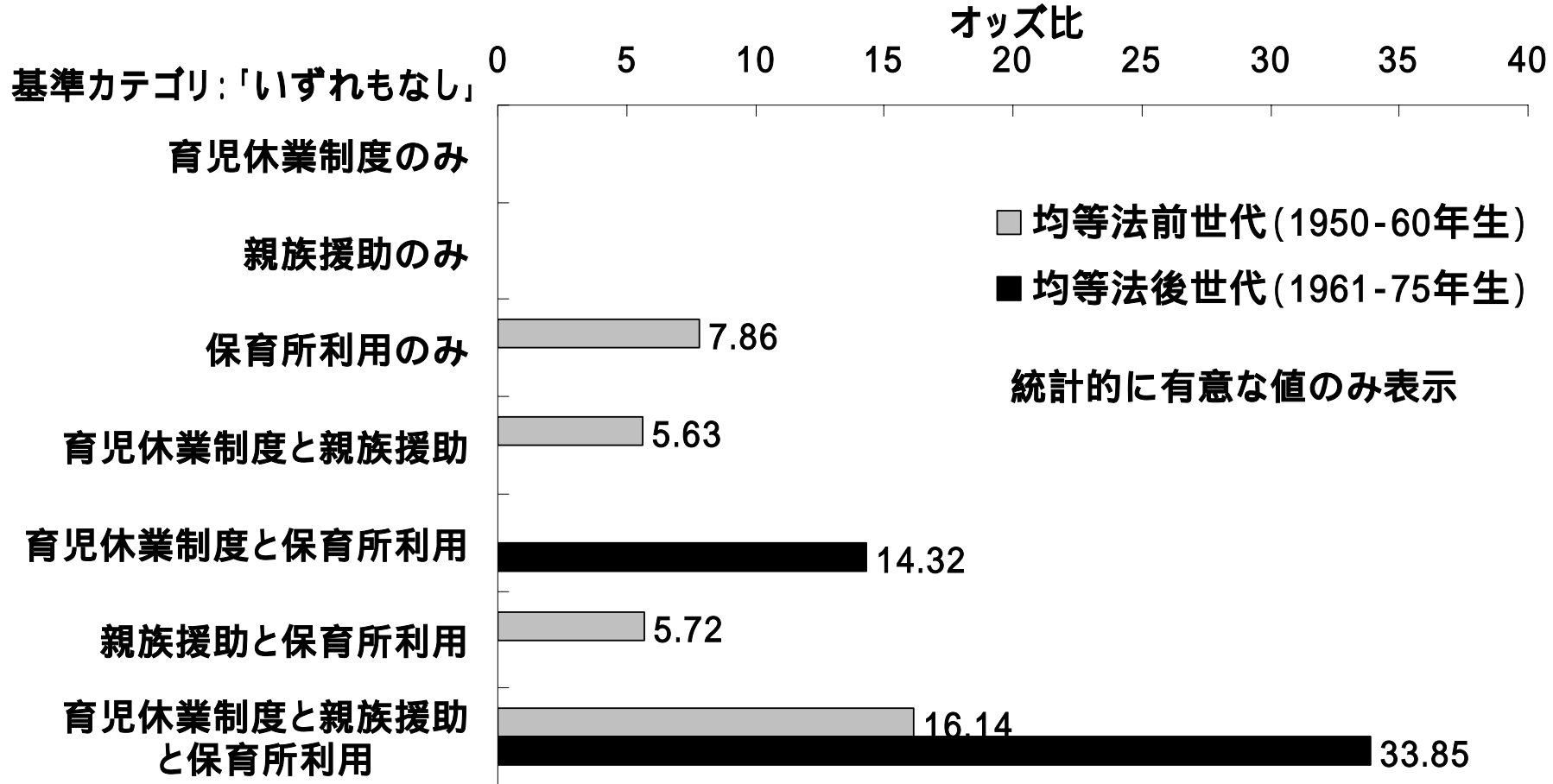


図6 初子出産前の退職時期と出産時まで継続の比率  
(初子出産直前勤務先育児休業制度有無・コーホート別)



# 図7 初子出産前1年間の雇用継続に対する 両立支援の組み合わせの効果(オッズ比)



\* 分析方法はロジスティック回帰分析。分析結果の詳細は15頁参照。  
説明変数は、ほかに教育年数、初子出産年齢、初子出産直前雇用形態、初子出産直前職種

# 結論

- 1、**出産・育児期の雇用継続は依然として難しい**
- 2、**新たな阻害要因が雇用継続を難しくしている**
- 3、**企業・家族・地域の連携による体系的支援が重要**

# 文献

## 本報告の元になった研究成果

『仕事と育児の両立支援策の拡大に向けて』

(JILPTディスカッションペーパー04-012、2004年)

『仕事と育児の両立支援 企業・家庭・地域の連携を』

(JILPT労働政策研究報告書No.50、2006年)

『仕事と生活の両立 育児・介護を中心に』

(JILPT労働政策研究報告書No.64、2006年)

『仕事と生活 体系的両立支援に向けて』

(JILPTプロジェクト研究シリーズNo.7、2007年)

# 参考 初子出産1年前から出産時まで雇用継続の規定要因 (ロジスティック回帰分析)

被説明変数	初子出産時雇用の有無（雇用=1、無職=0）					
	全体		均等法前世代 (1950-60年生)		均等法後世代 (1961-75年生)	
分析対象	効果	Exp (効果)	効果	Exp (効果)	効果	Exp (効果)
コーホート (vs. 1950-55年生)						
1956-60年生	.286	1.331				
1961-65年生	-.400	.671				
1966-70年生	-1.054 **	.348				
1971-75年生	-.770 *	.463				
教育年数	-.197 **	.821	-.231	.794	-.160	.852
初子出産年齢	.023	1.023	.052	1.053	.004	1.004
雇用形態 (正規=1、非正規=0)	.119	1.127	.249	1.283	.094	1.098
職種 (vs. 事務職)						
専門・技術職 (医療・教育・社会保険・社会福祉)	1.119 **	3.060	1.416 **	4.121	.902 *	2.464
専門・技術職 (その他)	.575	1.777	1.015	2.760	.205	1.228
営業・販売職	-.198	.820	-.479	.619	-.056	.945
サービス職	.023	1.023	-.067	.935	.306	1.358
技能工・労務職	.621	1.861	.488	1.629	.580	1.786
両立支援策 (vs. 何れもなし)						
育児休業制度のみ	1.092	2.980	.741	2.097	1.447	4.251
親族援助のみ	1.181 *	3.256	1.134	3.109	1.410	4.097
保育所利用のみ	1.401 *	4.057	2.061 *	7.855	-18.655	.000
育児休業制度と親族援助	1.720 **	5.586	1.729 *	5.633	1.834	6.258
育児休業制度と保育所利用	2.521 **	12.442	1.792	6.002	2.662 *	14.324
親族援助と保育所利用	1.775 **	5.902	1.743 **	5.716	1.951	7.039
育児休業制度と親族援助と保育所利用	3.302 **	27.158	2.781 **	16.136	3.522 **	33.854
定数	.015	1.015	-.241	.786	-.815	.443
2乗	108.686 **		41.836 **		57.486 **	
自由度	20		16		16	
N	468		201		267	

\*\* p < .01    \* p < .05